

## 第 9 火災概況

## 火災概況の見かた

この概況は、消防組織法第40条に基づく「火災報告取扱要領（平成6年4月21日付け消防災第100号）」により、市町村から報告された平成20年1月から12月までの火災報告をもとに作成したものである。

### 1 火災の定義

「火災」とは、人の意図に反して発生し、若しくは拡大し、又は放火により発生して消火の必要がある燃焼現象であって、これを消火するために消火施設又はこれと同程度の効果のあるものの利用を必要とするもの又は人の意図に反して発生し、若しくは拡大した爆発現象をいう。

### 2 対 象

対象は、広島県内において発生したすべての火災とする。

### 3 火災の種類

火災は、次の6種に分類する。火災が2種以上にわたった場合は、焼き損害額の大きなものの種別による。

#### (1) 建物火災

建物又はその収容物が焼損した火災をいう。

「建物」とは、土地に定着する工作物のうち屋根及び柱若しくは壁を有するもの、観覧のための工作物又は地下若しくは高架の工作物に設けた事務所、店舗、興行場、倉庫その他これらに類する施設をいい、貯蔵槽その他これに類する施設を除く。

「収容物」とは、原則として柱、壁等の区画の中心線で囲まれた部分に収容されている物をいう。

#### (2) 林野火災

森林、原野又は牧野が焼損した火災をいう。

#### (3) 車両火災

自動車車両、鉄道車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいう。

#### (4) 船舶火災

船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。

#### (5) 航空機火災

航空機又はその積載物が焼損した火災をいう。

#### (6) その他の火災

(1)から(5)までに掲げる火災以外の火災（空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積場、軌道敷、電柱類等の火災）をいう。

#### 4 爆 発

人の意図に反して発生し又は拡大した爆発現象をいう。

#### 5 焼損の程度

建物一棟の焼損程度の区分基準は、次のとおりである。

##### (1) 全 焼

建物の焼き損害額が火災前建物評価額の70%以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。

##### (2) 半 焼

建物の焼き損害額が火災前建物評価額の20%以上のもので全焼に該当しないものをいう。

##### (3) 部 分 焼

建物の焼き損害額が火災前建物評価額の20%未満のものでぼやに該当しないものをいう。

##### (4) ぼ や

建物の焼き損害額が火災前建物評価額の10%未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前建物評価額の10%未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの又は収容物のみ焼損したものをいう。

#### 6 建物の焼損面積

##### (1) 焼損床面積

建物の焼損が立体的に及んだ場合は、焼損したことによって機能が失われた部分の床面積を平方メートルで表す。

##### (2) 焼損表面積

建物の焼損が部分的である場合は、内壁、天井、床板等部分的なものを平方メートルで表す。

#### 7 り 災 世 帯

り災世帯は、次のとおり区分する。

##### (1) 全 損

建物（収容物を含む。以下この項において同じ。）の火災損害額がり災前建物評価額の70%以上のものをいう。

##### (2) 半 損

建物の火災損害額がり災前建物評価額の20%以上で、全損に該当しないものをいう。

##### (3) 小 損

建物の火災損害額がり災前建物評価額の20%未満のものをいう。

8 死 者

火災現場において火災に直接起因して死亡した者（病死者を除く。）又は火災により負傷した後 48 時間以内  
 に死亡した者。

9 そ の 他

- (1) 全国数値は、「平成 21 年版 消防白書」による確定数である。
- (2) 第 1 表と第 6 表の損害額は集計方法が異なる。

区 分	第 1 表	附 表 第 1
建 物	建物火災による損害額 + 建物火災（爆発）による損害額	建物火災による損害額
林 野	林野火災による損害額 + 林野火災（爆発）による損害額	林野火災による損害額
車 両	車両火災による損害額 + 車両火災（爆発）による損害額	車両火災による損害額
船 舶	船舶火災による損害額 + 船舶火災（爆発）による損害額	船舶火災による損害額
航 空 機	航空機火災による損害額 + 航空機火災（爆発）による損害額	航空機火災による損害額
そ の 他	その他の火災による損害額 + その他の火災（爆発）による損害額	その他の火災による損害額
爆 発		建物，林野，車両，船舶，航空機， その他の火災（爆発）による損害額

- (3) 市町別火災発生状況の集計は，平成 20 年中にある行政区域で行った。

## 第9 火災概況

### 1 火災概況

平成20年中における広島県内の火災概況は、第1表のとおりである。1,325件の火災が発生し、損害額20億9893万円、死者50人、負傷者202人、焼損棟数966棟、建物焼損床面積28,570㎡、建物焼損表面積4,673㎡、林野火災面積1,325a、り災世帯数645世帯で、出火率は4.6であった。

出火原因別では、「たき火」「こんろ」「たばこ」「放火」の順となっており、この4つで全体の49%を占める。

第1表 平成20年の火災と前年比較

区分	単位	平成20年	平成19年	増減	増減率	全 国		
		A	B	A-B	$\frac{(A-B)}{B} \times 100$	平成20年	増減	増減率
出火件数	件	1,325	1,426	△ 101	△ 7.1	52,394	△ 2,188	△ 4.0
建物	〃	717	786	△ 69	△ 8.8	30,053	△ 1,195	△ 3.8
林野	〃	102	124	△ 22	△ 17.7	1,891	△ 266	△ 12.3
車両	〃	116	124	△ 8	△ 6.5	5,358	△ 440	△ 7.6
船舶	〃	6	10	△ 4	△ 40.0	101	△ 22	△ 17.9
航空機	〃	0	0	—	—	3	△ 3	△ 50.0
その他	〃	384	382	2	0.5	14,988	△ 262	△ 1.7
焼損棟数	棟	966	1,135	△ 169	△ 14.9	40,588	△ 2,580	△ 6.0
全焼	〃	208	256	△ 48	△ 18.8	8,628	△ 855	△ 9.0
半焼	〃	71	82	△ 11	△ 13.4	2,761	△ 106	△ 3.7
部分焼	〃	286	340	△ 54	△ 15.9	11,548	△ 895	△ 7.2
ぼや	〃	401	457	△ 56	△ 12.3	17,651	△ 724	△ 3.9
建物焼損床面積	㎡	28,570	38,583	△ 10,013	△ 26.0	1,317,231	△ 69,918	△ 5.0
建物焼損表面積	〃	4,673	7,528	△ 2,855	△ 37.9	148,018	△ 4,966	△ 3.2
林野焼損面積	a	1,325	3,928	△ 2,603	△ 66.3	83,916	12,202	17.0
死者	人	50	53	△ 3	△ 5.7	1,969	△ 36	△ 1.8
負傷者	〃	202	194	8	4.1	7,998	△ 492	△ 5.8
り災世帯数	棟	645	758	△ 113	△ 14.9	26,805	△ 1,881	△ 6.6
全損	〃	134	154	△ 20	△ 13.0	5,923	△ 333	△ 5.3
半損	〃	52	64	△ 12	△ 18.8	2,139	△ 94	△ 4.2
小損	〃	459	540	△ 81	△ 15.0	18,743	△ 1,454	△ 7.2
損害額	千円	2,098,933	3,007,494	△ 908,561	△ 30.2	108,416,810	△ 17,745,106	△ 14.1
建物	〃	2,016,982	2,837,975	△ 820,993	△ 28.9	99,840,936	△ 9,482,382	△ 8.7
林野	〃	1,951	1,691	260	15.4	606,089	369,504	156.2
車両	〃	54,695	62,070	△ 7,375	△ 11.9	2,818,580	205,463	7.9
船舶	〃	3,048	88,548	△ 85,500	△ 96.6	171,207	△ 130,592	△ 43.3
航空機	〃	0	0	—	—	1,191,750	△ 8,794,513	△ 88.1
その他	〃	22,257	14,421	7,836	54.3	3,371,029	716,821	27.0
出火率 (人口1万人当たり)	—	4.6	5.0	0.0	—	4.1	△ 0.1	—

1日当たりの火災被害は、第2表のとおりである。

県内のどこかで、6時間36分（前年6時間9分）に1件の割合で火災が発生し、34時間45分（前年35時間17分）に1人の割合で死傷者が発生し、毎日575万円（前年824万円）の財産が焼失したことになる。

第2表 1日当たりの火災被害

区分	単位	平成20年	平成19年
出火件数	件	3.6	3.9
損害額	千円	5,751	8,240
建物焼損棟数	棟	2.6	3.1
建物焼損床面積	m <sup>2</sup>	78.3	105.7
林野焼損面積	a	3.6	10.8
り災世帯数	世帯	1.8	2.1
死者	〃	0.14	0.15
負傷者	〃	0.55	0.53

## 2 出火件数

出火件数を火災種類別にみると、全火災に対する構成比は第3表のとおりである。建物火災が全火災の54.1%で全体の過半数を占めている。

第3表 火災種類別出火件数の構成割合

区分	年	平成20年		平成19年		全国(平成20年)	
		件数	構成比(%)	件数	構成比(%)	件数	構成比(%)
建物火災		717	54.1	786	55.1	30,053	57.4
住 宅		(283)	(21.4)	(298)	(20.9)	(11,164)	(21.3)
共同住宅		(130)	(9.8)	(119)	(8.3)	(5,125)	(9.8)
複合用途(特定)		(53)	(4.0)	(42)	(2.9)	(2,406)	(4.6)
倉 庫		(24)	(1.8)	(28)	(2.0)	(583)	(1.1)
工場		(44)	(3.3)	(58)	(4.1)	(1,999)	(3.8)
複合用途(非特定)		(30)	(2.3)	(42)	(2.9)	(1,084)	(2.1)
併用住宅		(11)	(0.8)	(16)	(1.1)	(847)	(1.6)
飲食店		(9)	(0.7)	(6)	(0.4)	(567)	(1.1)
物品店舗		(22)	(1.7)	(7)	(0.5)	(506)	(1.0)
その他		(111)	(8.4)	(170)	(11.9)	(5,772)	(11.0)
林野火災		102	7.7	124	8.7	1,891	3.6
車 両 火 災		116	8.8	124	8.7	5,358	10.2
船 舶 火 災		6	0.5	10	0.7	101	0.2
航 空 機 火 災		0	—	0	—	3	0.0
そ の 他 火 災		384	29.0	382	26.8	14,988	28.6
合 計		1,325	100	1,426	100	52,394	100

出火件数を四季別にみると、春季が最も多く 32.4% 占め、次いで冬季、夏季、秋季の順となっている。

第 4 表 四季別出火件数

年別 季節別	平成 20 年				平成 19 年			
	出火件数(件)	割合	損害額(千円)	割合	出火件数(件)	割合	損害額(千円)	割合
春季(3~5月)	429	32.4%	446,274	21.3%	450	31.6%	567,333	18.9%
夏季(6~8月)	319	24.1%	856,263	40.8%	302	21.2%	783,507	26.1%
秋季(9~11月)	246	18.6%	300,446	14.3%	305	21.4%	732,789	24.4%
冬季(12~2月)	331	25.0%	495,950	23.6%	369	25.9%	923,865	30.7%
計	1,325	100.0%	2,098,933	100.0%	1,426	100.0%	3,007,494	100.0%

また、本県の出火率（人口 1 万人当たりの出火件数）は、4.63 で、全国平均 4.12 を上回った。

（広島県：全国 9 位 全国 1 位：高知県 5.36 最下位：富山県 2.06）

### 3 損害額

平成 20 年中における火災による損害額は、20 億 9893 万円で、前年より 9 億 856 万円減少した。

この損害額は、県民 1 人当たりでは 731 円（前年 1,048 円）、1 日当たりでは 575 万円（前年 823 万円）、火災 1 件当たりでは 158 万円（前年 210 万円）となっている。

過去 10 年間の火災による損害額の推移をみると第 5 表のとおりである。

第 5 表 損害額の推移

区分 年別	損害額(千円)	左の指数	1 件当たりの 損害額(千円)	左の指数
11	2,619,832	100	1,720	100
12	3,345,870	128	2,201	128
13	3,831,398	146	2,359	137
14	2,921,520	112	1,799	105
15	2,072,555	79	1,623	94
16	5,857,980	224	4,330	252
17	2,278,290	87	1,670	97
18	2,422,560	92	1,869	109
19	3,007,494	115	2,109	123
20	2,098,933	80	1,584	92

平成 11 年 = 100

次に火災による損害額を火災種類別にみると第6表のとおりであり、建物火災が全体の94.4%と大部分を占めている。

第6表 火災種類別損害状況

区 分	損害額(千円)	割合	1件当たりの損害額(千円)
建物火災	2016982	96.1%	2,813
林野火災	1951	0.1%	19
車両火災	54695	2.6%	472
船舶火災	3048	0.1%	508
航空機火災	0	0.0%	—
その他火災	20354	1.0%	53
爆 発	1903	0.1%	—
計	2,098,933	100.0%	1,584

#### 4 出火原因

平成20年中において発生した火災は1,325件のうち失火が750件(55.0%)となっており、火災の多くは火気の取扱いの不注意や不始末から発生している。

第7表 出火原因別出火件数

区 分	平 成 20 年		平 成 19 年	
	出火件数	割合(%)	出火件数	割合(%)
失 火	750	55.0%	940	65.9%
放火・放火の疑い	237	17.4%	313	21.9%
火 あ そ び	66	4.8%	56	3.9%
自然発火・再燃	27	2.0%	20	1.4%
天 災	10	0.7%	7	0.5%
不 明	235	17.2%	90	6.3%
計	1,325	100.0%	1,426	100.0%

出火原因別では、たき火(161件, 12.2%)が一番多く、以下、こんろ(160件, 12.1%)、たばこ(153件, 11.5%)、放火(127件, 9.6%)、放火の疑い(110件, 8.3%)、の順になっている。なお、「放火」と「放火の疑い」を合わせると237件で全体の17.9%となっている。



第8表 出火原因別出火件数

広島県						全国					
平成20年			平成19年			平成20年			平成19年		
原因	件数	構成比	原因	件数	構成比	原因	件数	構成比	原因	件数	構成比
たき火	161	12.2%	たき火	183	13.8%	放火	6,396	12.2%	放火	6,558	12.5%
こんろ	160	12.1%	放火の疑い	158	11.9%	こんろ	5,534	10.6%	こんろ	6,080	11.6%
たばこ	153	11.5%	放火	155	11.7%	たばこ	5,063	9.7%	たばこ	5,707	10.9%
放火	127	9.6%	こんろ	153	11.5%	放火の疑い	4,380	8.4%	放火の疑い	4,584	8.7%
放火の疑い	110	8.3%	たばこ	151	11.4%	たき火	3,023	5.8%	たき火	3,176	6.1%
火あそび	66	5.0%	火あそび	56	4.2%	火あそび	1,813	3.5%	火あそび	1,879	3.6%
ストーブ	42	3.2%	火入れ	40	3.0%	ストーブ	1,684	3.2%	ストーブ	1,587	3.0%
火入れ	40	3.0%	ストーブ	35	2.6%	火入れ	1,509	2.9%	火入れ	1,434	2.7%
電灯電話等の配線	33	2.5%	マッチ・ライター	32	2.4%	電灯電話等の配線	1,417	2.7%	電灯電話等の配線	1,373	2.6%
配線器具	27	2.0%	排気管	29	2.2%	配線器具	1,125	2.1%	配線器具	1,043	2.0%
その他(不明調査中含む)	406	30.6%	その他(不明調査中含む)	434	32.8%	その他(不明調査中含む)	20,450	39.0%	その他(不明調査中含む)	21,161	40.4%
計	1,325	100.0%	計	1,426	107.6%	計	52,394	100.0%	計	54,582	104.2%

## 5 死者・負傷者

平成20年中には、火災により50人の尊い人命が失われた。これは、前年より3人減っている。

また、負傷者は202人となっており、前年の194人と比べ8人(4.1%)増加した。

過去10年間の火災による死傷者の推移は、第9表のとおりである。

第9表 火災による死傷者数の推移

(平成11年=指数100)

区分	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
死者	48	42	56	55	51	47	63	53	53	50
指数	100	88	133	98	93	92	134	84	100	94
負傷者	187	198	158	208	179	192	187	220	194	202
指数	100	106	80	132	86	107	97	118	88	104

火災による死者の火災種類別及び死因別の区分は、第10表のとおりである。

火災種類別では、建物火災による死者が36人で全体の72.0%を占めており、前年の40人より4人減少した。

また、死因別では火傷が17人で全体の34.0%を占め、次に一酸化炭素中毒が16人(32.0%)と続いている。

第10表 火災による死傷者数の推移

(平成20年中)

死因 火災	一酸化炭素中毒	火傷	打骨折撲等	自殺	その他	不明	計	火災種類別構成比(%)
建物	16	13		5	1	1	36	72.0%
林野							0	0.0%
車両				1	1		2	4.0%
船舶								
航空機								
その他		4		8			12	24.0%
計	16	17		14	2	1	50	100.0%
死因別構成比(%)	32.0%	34.0%		28.0%	4.0%	2.0%	100.0%	

火災による死者の四季別・月別発生状況は、第11表のとおりである。

第11表 四季別・月別死者発生状況

(平成20年中)

季節別 区分	春季			夏季			秋季			冬季			計
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
死者(人)	4	3	2	6	2	2	2	3	1	10	6	9	50
	9			10			6			25			
割合	8.0%	6.0%	4.0%	12.0%	4.0%	4.0%	4.0%	6.0%	2.0%	20.0%	12.0%	18.0%	100.0%

火災による死者の死に至った経過及び死者の年齢については、第12表のとおりである。

死に至った経過では、逃げ遅れが原因の者が23人で、死者全体の46.0%を占めている。その他の経過としては、放火自殺(自殺の巻添えを含む)が14人(28.0%)、その他7人(14.0%)となっている。

死者の年齢については、71歳以上80歳未満が14人(28.0%)と最も多く、次いで81歳以上が11人(22.0%)、次いで61歳以上70歳までが7人(14.0%)、41歳以上50歳までが6人(12.0%)の順となっている。また、51歳以上による死者が36人と全体の72.0%を占める。

第12表 経過別・年齢別死者の状況

区分	死者の発生した経過		年 齢											計		
	経過別	理由別	0 ～ 5	6 ～ 10	11 ～ 20	21 ～ 30	31 ～ 40	41 ～ 50	51 ～ 60	61 ～ 70	71 ～ 80	81 ～	不 明			
殺人・自損行為による死者・心中の道づれ・巻添を含む▽以外の死者	A 発見が遅れ、気づいた時は火煙が回りすでに逃げ道がなかったと思われるもの(全く気づかなかった場合を含む)。	(発見が遅れた理由) 熟睡							1	1	2	2		6	10	
		泥酔								1				1		
		病気・身体不自由										1				1
		その他						1					1			2
	B 判断力に欠けあるいは体力的条件が悪く、ほとんど避難できなかったと思われるもの。	(判断力・体力的条件の要素) 5歳以下の乳幼児	1												1	1
		泥酔														
		病気・身体不自由														
		老衰														
	C 延焼拡大が早かった等のため、ほとんど避難できなかったと思われるもの。	(逃げる暇がなかった理由) ガス爆発のため														3
		危険物燃焼のため														
		その他										3			3	
	D 逃げれば逃げられたが、逃げる機会を失ったと思われるもの。	(逃げる機会を失った理由) 狼狽して														3
		持出品・服装に気を取られ														
		火災に触れ回っているうちに														
		消火しようとして														
		人を救助しようとして			1				1				1		3	
	E 避難行動を起こしているが、逃げ切れなかったと思われるもの(一応自力避難したが、避難中、火傷、ガス吸引し病院等で死亡した場合を含む)。	(逃げ切れなかった理由) 身体不自由のため										1			1	6
		延焼拡大が早く							1			2			3	
		逃げ道を間違えて										1			1	
		出入口施錠のため														
	F 一旦屋外避難後再進入したと思われるもの。 G 出火時屋外にいて出火後進入したと思われるもの。	(進入した理由) 救助・物品搬出のため			1										1	1
		消火のため														
		その他														
	H 着衣着火、火傷(熱傷)あるいはガス中毒により死亡したと思われるもの。	(着衣着火時の状況) 喫煙中														5
		炊事中														
		採暖中(たき火を除く)														
たき火中													3	3		
火あそび中																
その他火気取扱中											1	1		2		
殺人・自損	I 放火自殺(心中の道づれを含む)			1	1	3	1	3	3	1	1			14	14	
	J 放火自殺の巻添者(心中の道づれを除く)															
	K 放火殺人の犠牲者															
その他	L A～K以外の経過等														7	
	M 不明	N 調査中					2		2		3		7			
計			1		3	1	3	6	4	7	14	11	50			
年齢構成比(%)			2.0%		6.0%	2.0%	6.0%	12.0%	8.0%	14.0%	28.0%	22.0%		100.0%		

## 6 平成20年中の火災の特色

広島県の火災件数は、平成14年まで1,500～2,000件の間で推移してきたが、平成15年は1,277件、16年1,353件、17年1,364件、18年1,296件、19年1,426件、20年1,325件と1,500件を割った。過去10年間の出火件数と出火率（人口1万人当たり）の推移は、第13表のとおりである。

本県では「放火」等が、長く出火原因の1位を占めてきたが、平成17年は「たばこ」、平成18年は「こんろ」、平成19年は「たき火」、平成20年は「放火」が1位となった。放火による出火件数は、前年に比べ28件（2.0%）減少し、全体に占める割合は9.6%（前年10.9%）となった。（第14表参照）

また本県は、林野火災の発生件数が多いという特色がある。平成20年は102件で、全国第2位（前年 第2位）と依然上位を占めている。

第13表 出火件数・出火率の推移

区分		年									
		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
広島県	出火件数	1,523	1,520	1,624	1,624	1,277	1,353	1,364	1,296	1,426	1,325
	出火率	5.3	5.3	5.7	5.7	4.4	4.7	4.8	4.5	5.0	4.6
全国	出火件数	58,526	62,454	63,591	63,575	56,329	60,387	57,460	53,276	54,582	52,394
	出火率	4.7	5.0	5.0	5.0	4.4	4.8	4.5	4.2	4.3	4.1

第14表 「放火」「放火の疑い」による火災発生数の推移

		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
広島県	全出火件数	1,523	1,520	1,624	1,624	1,277	1,353	1,364	1,296	1,426	1,325
	放火	143	149	247	265	202	173	161	140	155	127
	構成比(%)	9.4%	9.8%	15.2%	16.3%	15.8%	12.8%	11.8%	10.8%	10.9%	9.6%
	放火の疑い	127	125	129	171	75	95	86	88	158	110
	構成比(%)	8.3%	8.2%	7.9%	10.5%	5.9%	7.0%	6.3%	6.8%	11.1%	8.3%
全国	全出火件数	58,534	62,454	63,591	63,651	56,333	63,387	57,460	53,276	54,582	52,394
	放火	7,482	7,817	8,120	8,216	8,354	8,210	7,225	6,649	6,558	6,396
	構成比(%)	12.8%	12.5%	12.8%	12.9%	14.8%	13.0%	12.6%	12.5%	12.0%	12.2%
	放火の疑い	5,357	6,035	6,288	6,337	5,707	5,796	5,039	4,619	4,584	4,380
	構成比(%)	9.2%	9.7%	9.9%	10.0%	10.1%	9.1%	8.8%	8.7%	8.4%	8.4%

## 7 過年度特記火災事例

過去10年間に県内で発生した火災のうち3名以上死者の発生した火災は、第15表のとおりである。  
また、20ha以上焼損した林野火災は、第16表のとおりである。

第15表 3名以上死者の出た火災

年月日	出火場所	種別	火災原因	死者
H 9年 4月10日	広島市安佐北区口田南二丁目	建物 (爆発)	不明	3
H 12年10月28日	御調郡向島町	建物	放火	3
H 13年 1月17日	広島市西区己斐大迫一丁目	建物	不明	3
H 15年10月11日	豊田郡川尻町	建物	不明	5

第16表 20ha以上焼損した林野火災

(平成6年～平成20年)

発生年月日	発生場所	焼損面積 (ha)	損害額 (千円)	自衛隊 派遣	空中消火		原因
					自衛隊	消防	
H 6. 8. 11	竹原市	352	500,870	有	有	有 (広島市, 島根県, 京都市)	たばこ
	三原市						
H 6. 8. 17	因島市	57	57,924	有	有	有 (広島市, 島根県, 福岡市, 北九州市)	たき火
H 7. 4. 4	豊田郡川尻町	70	1,740			有 (広島市)	たき火
	豊田郡安浦町						
H 7. 8. 6	佐伯郡大柿町	80	2,520	有	有	有 (広島市, 島根県, 香川県, 福岡市)	たき火 (たき火による 火の粉)
H 9. 1. 20	安芸郡江田島町	45	2,633	有	有	有 (広島県, 広島市, 香川県, 愛媛県)	たき火
H 9. 3. 8	豊田郡安浦町	185	38,281	有	有	有 (広島県, 広島市, 愛媛県, 高知県)	たき火
	豊田郡安芸津町						
H 9. 4. 13	賀茂郡黒瀬町	92	3,315	有		有 (広島市, 島根県, 香川県)	たばこ
H 9. 4. 17	福山市	50	14,250			有 (広島市, 香川県, 岡山市)	たばこ
H10. 3. 8	佐伯郡大野町	28	14,646			有 (広島県, 広島市, 愛媛県)	草焼き
H11. 5. 2	佐伯郡大野町	136	35,920	有	有	有 (広島市, 愛媛県, 岡山市)	たばこ
	大竹市						
H12. 8. 30	豊田郡瀬戸田町	63	64,703	有	有	有 (広島県, 広島市, 山口県, 島根県, 愛媛県, 徳島県, 香川県, 高知県)	不明
H14. 12. 3	尾道市	30	3,017			有 (広島県, 広島市)	不明
	三原市						
H16. 2. 14	豊田郡瀬戸田町	391	105,317	有	有	有 (広島県, 広島市, 愛媛県, 鳥取県, 岡山市)	不明
	因島市						

発生年月日	発生場所	焼損面積 (ha)	損害額 (千円)	自衛隊 派遣	空中消火		原因
					自衛隊	消防	
H18. 1. 11	福山市	100	4,500	有	有	有 (広島県, 広島市 岡山市 愛媛県 徳島県 鳥取県 島根県)	放火の疑い
H19. 3. 4	東広島市	30	948			有 (広島市)	不明

第9-1表 火災総括表

区分 月	出火件数							焼損棟数					り災世帯数				り災者		
	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	計	全 損	半 損	小 損	計	り 災 人 員	死 者	負 傷 者
1	55	6	7			16	84	13	5	21	28	67	10	7	41	58	144	6	17
2	81	14	10			38	143	36	7	31	44	118	23	5	49	77	199	9	25
3	81	19	15			52	167	25	3	31	41	100	11	5	51	67	193	4	33
4	58	26	16			44	144	15	7	22	34	78	8	5	42	55	132	3	22
5	61	6	7	1		43	118	32	6	23	31	92	17	4	36	57	156	2	8
6	58		7			16	81	10	6	20	38	74	5	4	38	47	113	6	15
7	59	7	6	2		42	116	16	3	32	29	80	8	2	37	47	108	2	20
8	51	11	8			52	122	13	4	21	24	62	7	4	33	44	108	2	8
9	56	3	10			22	91	5	6	18	40	69	7	3	28	38	95	2	9
10	47	1	11	2		21	82	11	4	20	26	61	6	2	29	37	99	3	9
11	52	2	2	1		16	73	15	7	19	30	71	12	3	27	42	112	1	16
12	58	7	17			22	104	17	13	28	36	94	20	8	48	76	192	10	14
計	717	102	116	6		384	1,325	208	71	286	401	966	134	52	459	645	1,651	50	196
構成比	54.1%	7.7%	8.8%	0.5%		29.0%	100%	21.5%	7.3%	29.6%	41.5%	100%	20.8%	8.1%	71.2%	100%			

平成19	786	124	124	10		382	1,426	256	82	340	457	1,135	154	64	540	758	1,833	53	194
18	756	78	156	3		303	1,296	231	71	356	442	1,100	157	50	586	793	1,954	53	220
17	737	102	168	7		350	1,364	814	67	345	419	1,645	164	49	510	723	1,804	63	187
16	704	144	153	5		347	1,353	229	59	313	397	998	184	38	519	741	1,758	47	192
15	700	91	168	8		310	1,277	182	55	336	384	957	106	44	479	629	1,548	51	179
14	817	191	156	1		459	1,624	279	80	397	407	1,163	167	45	537	749	1,856	51	208
13	871	146	187	6		414	1,624	260	93	427	434	1,214	171	61	571	803	2,027	56	158
12	836	115	187	6		376	1,520	286	78	396	431	1,191	170	45	534	749	1,937	42	198
11	840	121	182	9		371	1,523	217	90	398	435	1,140	151	65	546	762	2,017	48	187
10	834	137	173	12		346	1,502	198	87	428	403	1,116	133	54	512	699	1,893	36	188
9	871	188	154	8		418	1,639	286	72	475	394	1,227	155	47	564	766	2,137	51	184
8	874	186	151	9		497	1,717	282	79	484	378	1,223	162	56	623	841	2,346	52	230
7	871	233	172	6		529	1,811	275	118	452	416	1,261	178	74	562	814	2,274	42	149
6	867	325	155	8	1	639	1,995	317	106	893		1,316	210	62	663	935	2,618	49	204
5	786	247	142	9		384	1,568	235	80	797		1,112	135	39	521	695	1,966	34	171
4	819	191	136	5		424	1,575	257	108	828		1,193	148	49	497	694	2,060	45	127
3	897	170	139	5		372	1,583	264	96	913		1,273	172	58	597	827	2,348	33	138
2	922	179	158	11		423	1,693	301	94	901		1,296	198	59	636	893	2,581	68	193
元	932	222	155	10		425	1,744	289	118	957		1,364	191	68	609	868	2,581	57	179
昭和63	999	257	151	4		445	1,856	260	137	1,033		1,430	198	76	743	1,017	2,979	57	207
62	932	221	111	2		420	1,686	301	100	925		1,326	219	62	663	944	2,823	46	168
61	964	310	106	9		515	1,904	317	114	955		1,386	206	53	678	937	2,926	49	197
60	922	275	92	4		441	1,734	312	114	910		1,336	220	71	672	963	3,003	38	186
59	945	269	95	9		519	1,837	300	126	924		1,350	208	82	655	945	2,864	41	219
58	907	223	115	6		419	1,670	288	122	886		1,296	197	73	633	903	2,863	46	177
57	883	272	109	17		445	1,726	272	115	807		1,194	190	67	553	810	2,521	47	192
56	946	153	85	12	1	367	1,564	284	109	851		1,244	214	71	604	889	2,753	41	177

年	55	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38
出火件数	1,608	1,749	2,105	1,773	1,560	1,627	1,926	1,862	1,357	1,561	1,380	1,272	1,096	1,266	1,031	1,172	1,139	1,190

(注) 焼損棟数のうち「ぼや」、負傷者のうち「30日死者」、損害額のうち「爆発」、焼損面積のうち「建物表面積」、爆発の「損害棟数」、



(平成20年中)

損 害 見 積 額 (千円)								焼損面積			
爆 発 を 除 く							爆 発	計	建物 (㎡)		林 野 ( a)
建 物	収 容 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他			床 面 積	表 面 積	
80,052	20,334	180	816			58		101,440	2,245	271	412
157,511	76,467		2,635			1,412	884	238,909	4,651	224	138
168,074	36,189	1	4,620			1,394	2	210,280	2,761	322	70
65,332	26,888	513	17,424			3,417		113,574	1,841	122	534
72,690	47,513	264	235	100		651	967	122,420	3,197	446	15
75,116	45,624		4,890			1,108	50	126,788	2,236	269	4
516,610	44,349	960	6,062	2,450		682		571,113	1,779	917	84
97,631	58,575	1	1,104			1,051		158,362	1,832	1,417	32
28,852	46,733	30	6,363			1,345		83,323	1,162	231	11
46,118	19,095		2,331	497		256		68,297	1,180	166	
72,291	75,114		960	1		460		148,826	2,455	181	2
102,261	37,563	2	7,255			8,520		155,601	3,231	107	23
1,482,538	534,444	1,951	54,695	3,048		20,354	1,903	2,098,933	28,570	4,673	1,325
70.6%	25.5%	0.1%	2.6%	0.1%		1.0%	0.1%	100%			

1,489,901	1,348,074	1,691	62,070	88,548		14,421	2,789	3,007,494	38,583	7,528	3,928
1,513,804	786,512	6,990	67,656	17,033		26,993	3,572	2,422,560	31,015	5,394	13,269
1,274,413	863,354	1,226	78,979	11,100		49,216	2	2,278,290	33,404	4,926	1,376
2,147,051	3,467,172	108,417	58,504	1,209		39,547	36,080	5,857,980	41,047	11,967	43,041
1,037,488	826,609	1,884	56,378	116,116		32,127	1,953	2,072,555	22,536	3,998	1,671
1,561,201	1,227,086	8,754	63,547	44		60,410	478	2,921,520	38,543	5,440	7,542
1,781,931	1,955,835	2,453	64,029	1,697		25,403	50	3,831,398	45,133	6,762	2,321
2,056,396	1,090,433	67,919	73,527	196		48,442	8,957	3,345,870	41,748	5,299	8,016
1,235,125	1,203,425	38,955	100,653	5,672		23,766	12,236	2,619,832	33,209	4,414	16,948
1,161,667	810,686	19,223	76,318	27,517		47,428	2,096	2,144,935	28,846	4,102	4,740
1,747,668	1,280,108	46,224	68,477	7,002		57,197	988	3,207,664	34,773	4,514	40,182
1,553,618	1,241,709	19,252	77,885	4,374		75,818	601,143	3,573,799	35,571	4,953	5,855
1,444,788	1,227,250	7,558	73,250	19,362		42,573	13,398	2,828,179	39,237	5,635	19,966
1,638,817	1,959,932	566,374	128,014	3,838	45,958	40,202		4,383,135	45,396		49,696
1,165,062	1,041,986	195,675	122,484	27,909		100,778		2,653,894	28,102		34,163
1,477,042	1,373,707	9,664	70,813	18,683		18,483		2,968,392	36,298		2,898
1,442,314	1,325,931	5,139	45,573	4,271		32,188		2,855,416	35,603		5,573
1,307,681	1,348,489	4,927	138,507	36,418		30,844		2,866,866	39,752		6,216
1,506,788	1,345,746	6,485	89,948	2,528		78,138		3,029,633	41,534		6,259
1,371,129	1,628,667	46,579	49,742	56,295		46,147		3,198,559	40,258		22,455
1,169,896	1,074,908	10,755	421,535	13,148		14,392		2,704,634	42,569		5,196
1,449,399	1,351,497	66,056	29,194	45,079		59,439		3,000,664	45,567		38,771
1,309,215	1,377,937	21,749	28,680	6,597		12,103		2,756,281	38,394		13,420
1,465,517	1,357,285	95,790	28,109	1,485		11,032		2,959,218	46,762		48,130
1,277,865	1,478,406	50,058	34,965	1,691		88,699		2,931,684	42,879		17,008
1,053,453	956,394	14,965	16,337	5,066		14,096		2,060,311	36,797		9,402
1,113,795	996,866	24,524	21,996	12,327		66,108		2,235,616	38,071		14,199

「車両等数」については、平成7年から統計項目となった。

第9-2表 平成20年中の出火原因別火災件数

全 火 災			建 物			林 野			車
原 因	件 数	割 合	原 因	件 数	割 合	原 因	件 数	割 合	原 因
た き 火	161	12.2%	こ ん ろ	159	22.2%	た き 火	47	46.1%	排 気 管
こ ん ろ	160	12.1%	た ば こ	84	11.7%	放 火 の 疑 い	10	9.8%	放 火
た ば こ	153	11.5%	放 火	67	9.3%	火 入 れ	10	9.8%	交 通 機 関 内 線 配
放 火	127	9.6%	放 火 の 疑 い	49	6.8%	た ば こ	9	8.8%	た ば こ
放 火 の 疑 い	110	8.3%	ス ト ー ブ	42	5.9%	火 あ そ び	7	6.9%	マ ッ チ ・ ラ イ タ
火 あ そ び	66	5.0%	電 灯 電 話 等 の 配 線	32	4.5%	マ ッ チ ・ ラ イ タ	2	2.0%	電 気 機 器
ス ト ー ブ	42	3.2%	火 あ そ び	25	3.5%	放 火	2	2.0%	放 火 の 疑 い
火 入 れ	40	3.0%	配 線 器 具	24	3.3%	焼 却 炉	2	2.0%	内 燃 機 関
電 灯 電 話 等 の 配 線	33	2.5%	た き 火	16	2.2%	溶 接 機 ・ 切 機 断	1	1.0%	衝 突 の 火 花
配 線 器 具	27	2.0%	灯 火	12	1.7%				配 線 器 具
マ ッ チ ・ ラ イ タ	26	2.0%	電 気 装 置	12	1.7%				電 気 装 置
排 気 管	21	1.6%	マ ッ チ ・ ラ イ タ	12	1.7%				た き 火
電 気 機 器	18	1.4%	煙 突 ・ 煙 道	10	1.4%				
焼 却 炉	17	1.3%	取 灰	10	1.4%				
電 気 装 置	13	1.0%	焼 却 炉	10	1.4%				
不 明 ・ 調 査 中	75	5.7%	不 明 ・ 調 査 中	44	6.1%	不 明 ・ 調 査 中	4	3.9%	不 明 ・ 調 査 中
そ の 他	236	17.8%	そ の 他	108	15.1%	そ の 他	8	7.8%	そ の 他
計	1,325	100.0%	計	717	100.0%	計	102	100.0%	計

両		船 舶			航 空 機			そ の 他		
件数	割合	原 因	件数	割合	原 因	件数	割合	原 因	件数	割合
20	17.2%	た ば こ	2	33.3%				た き 火	96	25.0%
15	12.9%	電 気 機 器	1	16.7%				た ば こ	52	13.5%
10	8.6%	配 線 器 具	1	16.7%				放 火 の 疑 い	47	12.2%
7	6.0%	マ ッ チ ・ ラ イ タ	1	16.7%				放 火	43	11.2%
5	4.3%	溶 接 機 ・ 切 断	1	16.7%				火 あ そ び	34	8.9%
5	4.3%							火 入 れ	24	6.3%
4	3.4%							マ ッ チ ・ ラ イ タ	6	1.6%
4	3.4%							焼 却 炉	5	1.3%
4	3.4%							電 気 機 器	3	0.8%
2	1.7%							溶 接 機 ・ 切 断	3	0.8%
1	0.9%							取 灰	2	0.5%
1	0.9%							電 灯 電 話 等 の 配 線	1	0.3%
								こ ん ろ	1	0.3%
9	7.8%	不 明 ・ 調 査 中						不 明 ・ 調 査 中	18	15.5%
29	25.0%	そ の 他						そ の 他	49	42.2%
116	100.0%	計	6	100.0%				計	384	100.0%

第9-3表 出火原因別火災件数の推移

平成14年			平成15年			平成16年			平成17年
原因	件数	割合	原因	件数	割合	原因	件数	割合	原因
放 火	265	16.3%	放 火	205	16.1%	放 火	173	12.8%	た ば こ
た ば こ	171	10.5%	た ば こ	134	10.5%	た き 火	154	11.4%	た き 火
放火の疑い	171	10.5%	た き 火	110	8.6%	た ば こ	135	10.0%	放 火
た き 火	110	6.8%	火 あ そ び	78	6.1%	こ ん ろ	132	9.8%	こ ん ろ
火 あ そ び	106	6.5%	放火の疑い	74	5.8%	放火の疑い	95	7.0%	放火の疑い
プロパンガス テーブル	56	3.4%	プロパンガス テーブル	53	4.2%	火 あ そ び	72	5.3%	火 あ そ び
都 市 ガ ス テ ー ブ ル	54	3.3%	都 市 ガ ス テ ー ブ ル	40	3.1%	ス ト ー ブ	41	3.0%	ス ト ー ブ
枯れ草焼き	39	2.4%	石油・ガソリン ストーブ (開放式)	27	2.1%	火 入 れ	36	2.7%	排 気 管
石油・ガソリン ストーブ	31	1.9%	枯れ草焼き	26	2.0%	電灯電話等 の配線	33	2.4%	交通機関内 配線
直 接 雷	25	1.5%	排 気 管	25	2.0%	電 気 機 器	30	2.2%	配 線 器 具
排 気 管	22	1.4%	プロパンガス こ ん ろ	22	1.7%	排 気 管	24	1.8%	火 入 れ
ラ イ タ ー	20	1.2%	た き 火 の 火 の 粉	20	1.6%	交通機関内 配線	24	1.8%	電 気 機 器
交通機関内 配線(その他)	19	1.2%	ラ イ タ ー	20	1.6%	マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	23	1.7%	マ ッ チ ・ ラ イ タ ー
火のついた ゴミ	15	0.9%	電気ストーブ・ 火 鉢 (開放式)	16	1.3%	溶接機・切断 機	22	1.6%	溶接機・切断 機
その他の裸 火	15	0.9%	交通機関内 配線(その他)	15	1.2%	配 線 器 具	19	1.4%	電灯電話等 の配線
不 明 (調査中)	98	6.0%	不 明 (調査中)	85	6.7%	不 明 (調査中)	89	6.6%	不明・調査中
上 記 以 外	407	25.1%	上 記 以 外	327	25.6%	上 記 以 外	251	18.6%	上 記 以 外
計	1,624	100.0%	計	1,277	100.0%	計	1,353	100.0%	計

7 年		平成 18 年			平成 19 年			平成 20 年		
件数	割合	原因	件数	割合	原因	件数	割合	原因	件数	割合
172	12.6%	こ ん ろ	174	13.4%	た き 火	183	12.8%	た き 火	161	12.2%
162	11.9%	た ば こ	150	11.6%	放火の疑い	158	11.1%	こ ん ろ	160	12.1%
161	11.8%	放 火	140	10.8%	放 火	155	10.9%	た ば こ	153	11.5%
142	10.4%	た き 火	97	7.5%	こ ん ろ	153	10.7%	放 火	127	9.6%
86	6.3%	放火の疑い	88	6.8%	た ば こ	151	10.6%	放火の疑い	110	8.3%
69	5.1%	火あそび	71	5.5%	火あそび	56	3.9%	火あそび	66	5.0%
60	4.4%	ストーブ	50	3.9%	火入れ	40	2.8%	ストーブ	42	3.2%
37	2.7%	火入れ	37	2.9%	ストーブ	35	2.5%	火入れ	40	3.0%
28	2.1%	電気機器	33	2.5%	マッチ・ライター	32	2.2%	電灯電話等の配線	33	2.5%
26	1.9%	電灯電話等の配線	31	2.4%	排気管	29	2.0%	配線器具	27	2.0%
24	1.8%	配線器具	31	2.4%	配線器具	29	2.0%	マッチ・ライター	26	2.0%
21	1.5%	排気管	29	2.2%	電灯電話等の配線	28	2.0%	排気管	21	1.6%
21	1.5%	マッチ・ライター	28	2.2%	溶接機・切断機	22	1.5%	電気機器	18	1.4%
20	1.5%	焼却炉	17	1.3%	電気機器	18	1.3%	焼却炉	17	1.3%
19	1.4%	灯 火	17	1.3%	焼却炉	16	1.1%	電気装置	13	1.0%
82	6.0%	不明・調査中	92	7.1%	不明・調査中	90	6.3%	不明・調査中	75	5.7%
234	17.2%	そ の 他	211	16.3%	そ の 他	231	16.2%	そ の 他	236	17.8%
1,364	100.0%	計	1,296	100.0%	計	1,426	100.0%	計	1,325	100.0%

第9-4表 市町村別火災発生状況

区分 市町村名	出火件数							焼損棟数					り災世帯数				り災者		
	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	計	全 損	半 損	小 損	計	り 災 人 員	死 者	負 傷 者
広島市	300	19	36			144	499	43	17	105	215	380	42	16	229	287	713	15	85
(中区)	68		4			19	91	4	3	15	59	81	5	4	38	47	104	3	11
(東区)	32	1	1			22	56	4	1	10	25	40	6	3	28	37	103	3	11
(南区)	39	3	3			18	63	1	2	16	29	48	5	3	39	47	115	1	16
(西区)	46	1	10			17	74	1		11	36	48	3		38	41	85	2	10
(安佐南区)	49	3	5			18	75	12	7	15	35	69	8	4	38	50	136	3	12
(安佐北区)	35	6	8			22	71	14	2	13	15	44	8	1	17	26	71	1	19
(安芸区)	8	1	1			12	22	1		5	2	8			5	5	14	1	1
(佐伯区)	23	4	4			16	47	6	2	20	14	42	7	1	26	34	85	1	5
呉市	48	7	8	3		32	98	12	7	26	24	69	11	6	35	52	111	4	13
竹原市	4		2			2	8	1		4		5			2	2	5		2
三原市	24	12	19	1		25	81	13	6	14	12	45	14	3	21	38	85	6	17
尾道市	33		2			8	43	10	6	11	19	46	8	3	16	27	79	3	3
福山市	107	9	16	1		18	151	33	18	50	41	142	19	11	66	96	283	9	28
府中市	11	2					13	9	1	6	2	18	4		4	8	18	1	1
三次市	19	7	2			19	47	12		8	6	26	2		8	10	30	1	2
庄原市	19	8	4			9	40	8	2	5	9	24	4		8	12	42	1	7
大竹市	5	1	4			4	14	2	1	1	6	10	2	1	2	5	11	1	1
東広島市	31	17	8			45	101	22	2	12	16	52	8		6	14	36	2	11
廿日市市	30	1	2			8	41	8	4	10	15	37	4	4	15	23	62	3	6
安芸高田市	14	4	4			8	30	6	1	5	3	15	3		5	8	12	1	1
江田島市	11	2	1			17	31	4	2	5	4	15	1	2	5	8	18		6
府中町	10		3			4	17	1	1	5	6	13	1	4	14	19	37		2
海田町	8		1			4	13		1	2	8	11	1	1	5	7	17		4

(平成20年中)

損害見積額(千円)								焼損面積			
爆発を除く							爆発	計	建物(m <sup>2</sup> )		林野(a)
建物	収容物	林野	車両	船舶	航空機	その他			床面積	表面積	
709,934	266,300	4	9,799			11,426		997,463	5,089	2,831	34
32736	35687		210			105		68738	572	410	
52250	44701		261			2		97214	464	38	1
12347	27723		807			550		41427	351	131	
6056	3028		805			60		9949	115	138	
38545	54058		285			831		93719	934	201	2
515300	33114	2	6656			569		555641	1568	816	9
8476	29291		9			2		37778	134	839	1
44224	38698	2	766			9307		92997	951	258	21
78634	29588	1200	129	2301		19	50	111921	2548	449	89
1784	1373		17					3174	153	3	6
48761	25818		8254	150		1381		84364	2095	63	43
73635	18815		4015			333		96798	2188	438	1
217852	79177	31	4796	35		2638	969	305498	5762	221	49
20727	26436							47163	961	61	9
20709	10885		1441			1355		34390	1288	18	49
37557	8785		4108			26		50476	1183	28	54
3008	1382		8748			60		13198	229		103
52592	21849	1	7200			564	884	83090	1924	172	117
59129	8925		1232			67		69353	897	63	14
53754	17096		1389			35		72274	832	78	11
12281	856	180	155	100		2008		15580	362	13	402
2770	2095		2168			31		7064	104	31	
2192	3035		357					5584	42	7	

第9-4表 市町村別火災発生状況

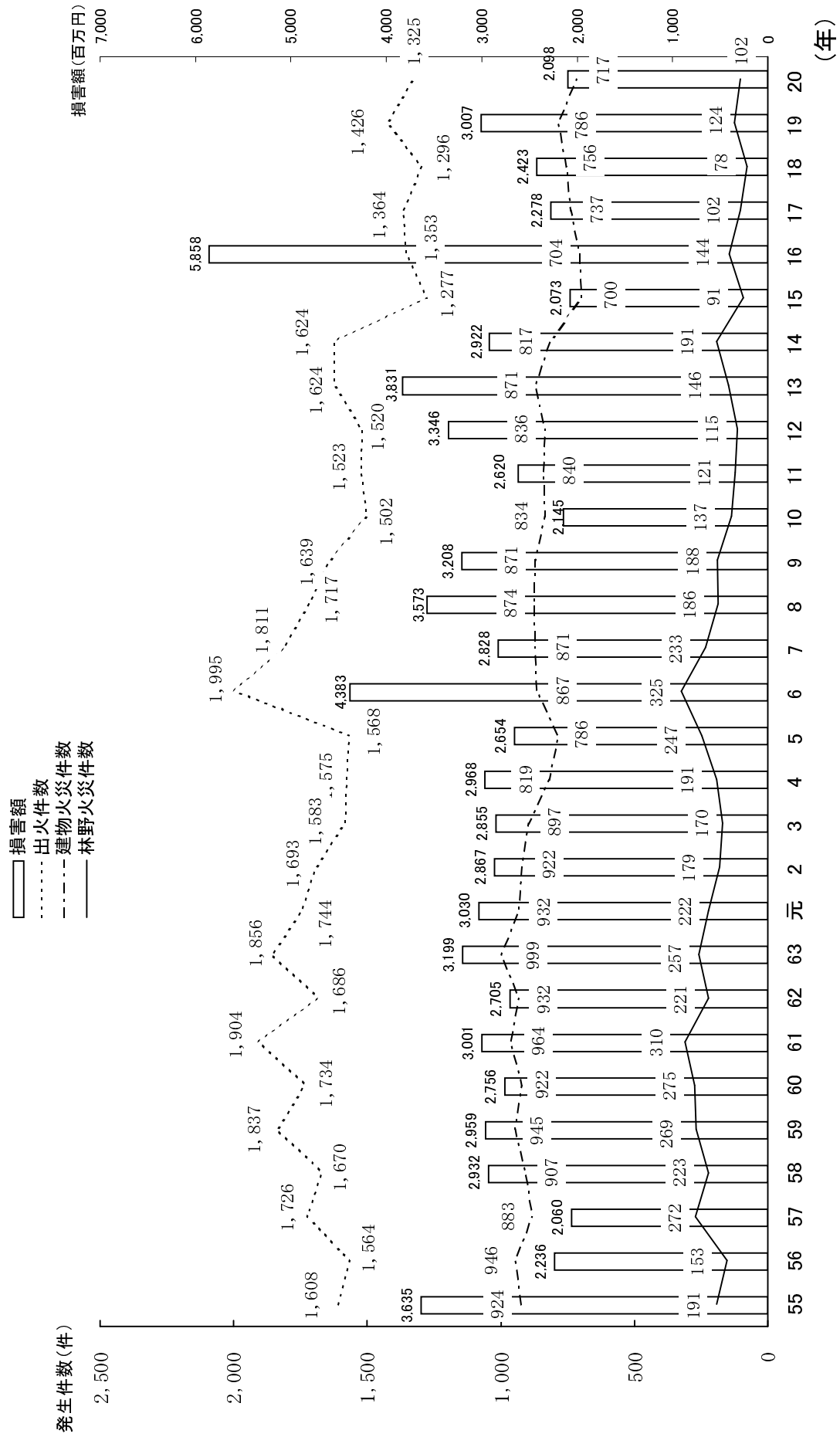
区分 市町村名	出火件数						焼損棟数					り災世帯数				り災者		
	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	計	全 損	半 損	小 損	計	り 災 人 員	死 者	負 傷 者
熊野町	9					9 18	3		5	4	12			6	6	20	1	3
坂町	4					3 7			2	3	5			5	5	19		2
廿日市市(吉和村)	1					1				1	1			1	1	3		1
安芸太田町	1	3	3			3 10	1				1	1		1	1			1
北広島町	6	2	1			7 16	3	2	1	2	8	2	1	1	4	16	2	3
東広島市(旧安芸津町)	4					1 5	6		2		8	3		2	5	13		2
大崎上島町	4	1		1		2 8	2		2		4			1	1	6		
世羅町	9	1				6 16	6		4	2	12	3		2	5	11		
神石高原町	5	6				6 17	3		1	3	7	1			1	3		1



No.2  
(平成20年中)

損害見積額(千円)								焼損面積			
爆発を除く							爆 発	計	建物(m <sup>2</sup> )		林 野 (a)
建 物	収 容 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他			床 面 積	表 面 積	
5882	577					238		6697	333	86	
2236	764					1		3001	40	25	
8	7							15			
1859	266	535	387					3047	150		259
32676	5368		500			1		38545	771	27	8
14576	1238							15814	569	21	
1981	167			462		113		2723	73		
19047	2832					49		21928	663	6	3
8954	810					9		9773	314	32	74

第9-5表 火災件数・損害額の推移



第9-6表 火災による死者・負傷者の推移

